(1)

貴下多年科學ノ研鑽ニ專念殊ニ
電氣通信工學ノ研究發達ニ盡瘁
セラレ斯界ニ貢獻セラレタル所尠カラス
就中電子管及電氣振動ノ理論ト
應用ニ關スル基礎的研究發見斯學
研究者指導等近世電氣通信界ニ
寄與セラレタル功績顯著ニシテ我國電氣
通信工學ノ振興亦貴下ノ研究指導ニ
負フトコロ至大ナリトス仍テ茲ニ本學會
功績賞規程ニ依リ功績賞牌ヲ贈呈ス

昭和十三年十月十日

社團法人 電氣通信學會會長 梶井 剛

ハインリッヒ・バルクハウゼン教授殿

(2)